

第1編 土木工事共通編
第5章 共通工事
第1節 コンクリート工

現 行

ページ：1-5-2

表-1 生コン種類別構造物分類表

品名・記号	1 無筋構造物	2 鉄筋構造物	3 小型構造物	4 橋梁床版	備 考
18-8-25-BB (20)			部材の最小寸法20cm未満の断面の構造物。 緑石基礎、舗装止 U型側溝、L型側溝等、 街渠溝、集水溝、コンク リートブロック、石積 (張)の駒込・裏込コンク リート、橋面調整コンク リート		
18-8-40-BB	重力式橋台、重力式・半 重力式擁壁、もたれ式擁 壁(無筋)、U型擁壁、 歩道橋基礎(根巻)、大型 標識柱の基礎(型枠A> 1m ²)、床止、根固コン クリート等		部材の最小寸法20cm以上の 断面の構造物。 コンクリートブロック・ 石積(張)の基礎コンク リート、河川工事の護岸 基礎、笠コンクリート、 帯コンクリート、防護柵 基礎(連続基礎)、組立 歩道基礎(連続基礎)、 大型標識柱の基礎(型枠 A≦1m ²)、管架巻立コ ンクリート、単柱標識基 礎、防護柵基礎(単独基 礎)、組立歩道基礎(単 独基礎)、境界杭(基 礎)等		
24-8-25-BB (20)	シールド二次巻立コン クリート	部材の最小寸法25cm未 満の鉄筋構造物。 RC擁壁、逆T擁壁、 L型擁壁、雨渠等	鉄筋構造物で部材の最小 寸法20cm未満の断面積の 小さい連続している構造 物。 側溝、暗渠、甲蓋、落 橋防止等		
24-8-40-BB		部材の最小寸法25cm以 上の鉄筋構造物。 RC擁壁(逆T擁 壁、L型擁壁、もた れ式擁壁(鉄筋))、RC 橋台・橋脚(逆T 橋台・橋脚、張出式 橋脚、壁式・柱式橋 脚) 路掛版(*)、バラ ベット、地覆(前壁)、 洞門、歩道橋基礎(根 巻)、水門、樋門、樋 管、機揚、共同溝、地 下道、水路、雨渠、高 橋脚、深礎杭等	鉄筋構造物で部材の最小 寸法20cm以上の断面積の 小さい構造物。 暗渠、法枠等	(*)：型枠は 小型とする。	
24-8-25-N (20)		ラーメン構造物、RC橋 のスラブ桁中埋コンク リート		RC床版橋(ホロース ラブを含む)、非合 成桁床版	
30-8-25-N (20)		PC桁(ボステン)横桁 及び中埋コンクリ ート、PC床版場所打部		合成桁床版	
30-8-25-H (20)		PC桁(プレテン)場所 打コンクリート〔上部 構造〕(早強指定)			

改 定

ページ：1-5-2

表-1 生コン種類別構造物分類表

品名・記号	1 無筋構造物	2 鉄筋構造物	3 小型構造物	4 橋梁床版	備 考
18-8-25-BB (20)			部材の最小寸法20cm未満の断面の構造物。 緑石基礎、舗装止 U型側溝、L型側溝等、 街渠溝、集水溝、コンク リートブロック、石積 (張)の駒込・裏込コンク リート、橋面調整コンク リート		
18-8-40-BB	重力式橋台、重力式・半 重力式擁壁、もたれ 式擁壁(無筋)、U型 擁壁、歩道橋基礎(根 巻)、大型標識柱の基 礎(型枠A>1m ²)、 床止、根固ブロック、 底張工、均しコンク リート等		部材の最小寸法20cm以上の 断面の構造物。 コンクリートブロック・ 石積(張)の基礎コンク リート、河川工事の護岸 基礎、笠コンクリート、 帯コンクリート、防護柵 基礎(連続基礎)、組立 歩道基礎(連続基礎)、 大型標識柱の基礎(型枠 A≦1m ²)、管架巻立コ ンクリート、単柱標識基 礎、防護柵基礎(単独基 礎)、組立歩道基礎(単 独基礎)、境界杭(基 礎)等		
24-8-25-BB(注1) (20)	シールド二次巻立コン クリート	部材の最小寸法25cm未 満の鉄筋構造物。 RC擁壁、逆T擁壁、 L型擁壁、雨渠等	鉄筋構造物で部材の最小 寸法20cm未満の断面積の 小さい連続している構造 物。 側溝、暗渠、甲蓋、落 橋防止等		
24-8-40-BB(注2)		部材の最小寸法25cm以 上の鉄筋構造物。 RC擁壁(逆T擁 壁、L型擁壁、もた れ式擁壁(鉄筋))、RC 橋台・橋脚(逆T 橋台・橋脚、張出式 橋脚、壁式・柱式橋 脚) 路掛版(*)、バラ ベット、地覆(前壁)、 洞門、歩道橋基礎(根 巻)、水門、樋門、樋 管、機揚、共同溝、地 下道、水路、雨渠、高 橋脚、深礎杭等	鉄筋構造物で部材の最小 寸法20cm以上の断面積の 小さい構造物。 暗渠、法枠等		(*)：型枠は 小型とする。
24-8-25-N(注3) (20)		ラーメン構造物、RC橋 のスラブ桁中埋コンク リート		RC床版橋(ホロース ラブを含む)、非合 成桁床版	
30-8-25-N(注4) (20)		PC桁(ボステン)横桁 及び中埋コンクリ ート、PC床版場所打部		合成桁床版	
30-12-25-H (20)		PC桁(プレテン)場所 打コンクリート〔上部 構造〕(早強指定)			

現 行

ページ : 1-5-3

品名・記号	1 無筋構造物	2 鉄筋構造物	3 小型構造物	4 橋梁床版	備 考
36-8-25-H (20)		P C桁 (ボステン)場所打コンクリート [支保工方式] (早強指定)			
40-8-25-H (20)		P C桁 (ボステン)場所打コンクリート [張出方式] (早強指定)、P C桁 (ボステン) 主桁コンクリート (早強指定)			
(6.5) 4.5-2.5-40 BB	コンクリート舗装 (C = 315kg / m ³ 以上、W / C = 45%以下指定)				() : 特殊力所の舗装に適用する。
18-8-40-BB	トンネルインバート (C = 230kg / m ³ 以上、W / C = 60%以下指定)				
18-15-40-BB	トンネル巻立用 (C = 270kg / m ³ 以上、W / C = 60%以下指定)				
21-5-40-BB	砂防設備の摩耗部				
18-5-40-BB	床固工、堆積工、遺流堤工等の砂防設備				
18-5-80-BB	砂防堰堤本体、前庭保護工等				
21-5-80-BB	砂防堰堤の堤冠コンクリート				
捨-8-40-BB	捨てコンクリート (埋戻コンクリート)				
30-15-40-BB	水中コンクリート (埋戻コンクリート C = 370kg / m ³ 以上、W / C = 50%以下指定)				
30-18-25-BB (20)		水中コンクリート (場所打杭及地中連続壁 C = 350kg / m ³ 以上、W / C = 55%以下指定、深礎杭は除く)			

改 定

ページ : 1-5-3

品名・記号	1 無筋構造物	2 鉄筋構造物	3 小型構造物	4 橋梁床版	備 考
36-12-25-H (20)		P C桁 (ボステン)場所打コンクリート [支保工方式] (早強指定)			
40-12-25-H (20)		P C桁 (ボステン)場所打コンクリート [張出方式] (早強指定)、P C桁 (ボステン) 主桁コンクリート (早強指定)			
(6.5) 4.5-2.5-40BB	コンクリート舗装 (C = 315kg / m ³ 以上、W / C = 45%以下指定)				() : 特殊力所の舗装に適用する。
18-8-40-BB	トンネルインバート (C = 230kg / m ³ 以上、W / C = 60%以下指定)				
18-15-40-BB	トンネル巻立用 (C = 270kg / m ³ 以上、W / C = 60%以下指定)				
21-5-40-BB	砂防設備の摩耗部				
18-5-40-BB	床固工、堆積工、遺流堤工等の砂防設備				
18-5-80-BB	砂防堰堤本体、前庭保護工等				
21-5-80-BB	砂防堰堤の堤冠コンクリート				
捨-8-40-BB	捨てコンクリート (埋戻コンクリート)				
30-15-40-BB	水中コンクリート (埋戻コンクリート C = 370kg / m ³ 以上、W / C = 50%以下指定)				
30-18-25-BB (20)		水中コンクリート (場所打杭及地中連続壁 C = 350kg / m ³ 以上、W / C = 55%以下指定、深礎杭は除く)			

- (注1) 鉄筋構造物については、24-12-25(20)-BBを標準とする
 (注2) 鉄筋構造物については、24-12-40-BBを標準とする
 (注3) 鉄筋構造物については、24-12-25(20)-Nを標準とする
 (注4) 鉄筋構造物については、30-12-25(20)-Nを標準とする

現 行

ページ : 1-5-5

様式 1

生 コ ン 工 場 承 認 願

平成 年 月 日

事 務 所 長 殿

請 負 人 住 所
氏 名 ㊞

1	事 業 名	
2	路 河 川 名	
3	工 事 場 所	
4	工 事 期 間	
5	請 負 金 額	
6	コ ン ク リ ー ト の 種 類 及 び 数 量	

上記工事について 工場製造の
生コンを使用し施工したいので申請いたします。
上記については下記条件により承認する。

平成 年 月 日

事 務 所 長 印

改 定

ページ : 1-5-5

様式 1

生 コ ン 工 場 承 認 願

令和 年 月 日

事 務 所 長 殿

請 負 人 住 所
氏 名 ㊞

1	事 業 名	
2	路 河 川 名	
3	工 事 場 所	
4	工 事 期 間	
5	請 負 金 額	
6	コ ン ク リ ー ト の 種 類 及 び 数 量	

上記工事について 工場製造の
生コンを使用し施工したいので申請いたします。
上記については下記条件により承認する。

令和 年 月 日

事 務 所 長 印

現 行

ページ：1-5-6

様式2

平成 年 月 日

事務 所 長 殿

請負人 住 所
氏 名 ㊞

現場練りコンクリート使用承認申請書

つぎのとおり、現場練りコンクリートを使用したいので申請します。

記

- 1 事業名 平成 年度 工事
市 郡 字
- 2 か所名 町 村
- 3 使用期間 自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日
- 4 プラント規模 ○○切ミキサー 計量方法 自動・半自動・手動式
- 5 実施示方配合表 別紙のとおり

○記載上の注意事項

設計示方配合条件は監督員の指示をうけ実施示方配合の計算基礎を詳細に記入し一部提出すること。

実 施 示 方 配 合

別 紙

粗骨材の最大寸法 (mm)	スランブ (cm)	単位水量 W (kg/m ³)	単位セメント量 C (kg/m ³)	水セメント比 W/C (%)	絶対細骨材率 S/A (%)	単位細骨材量 S (kg/m ³)	単位粗骨材量 G (kg/m ³)

計算基礎

(1) 実施示方配合単位細骨材量 () kg/m³ = A × $\frac{A}{2.60}$

標準設計示方配合の単位細骨材量 () kg/m³ (A)

実施細骨材比重 () (B)

(2) 実施示方配合単位粗骨材量 () kg/m³ = C × $\frac{D}{2.65}$

改 定

ページ：1-5-6

様式2

令和 年 月 日

事務 所 長 殿

請負人 住 所
氏 名 ㊞

現場練りコンクリート使用承認申請書

つぎのとおり、現場練りコンクリートを使用したいので申請します。

記

- 1 事業名 令和 年度 工事
市 郡 字
- 2 か所名 町 村
- 3 使用期間 自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日
- 4 プラント規模 ○○切ミキサー 計量方法 自動・半自動・手動式
- 5 実施示方配合表 別紙のとおり

○記載上の注意事項

設計示方配合条件は監督員の指示をうけ実施示方配合の計算基礎を詳細に記入し一部提出すること。

実 施 示 方 配 合

別 紙

粗骨材の最大寸法 (mm)	スランブ (cm)	単位水量 W (kg/m ³)	単位セメント量 C (kg/m ³)	水セメント比 W/C (%)	絶対細骨材率 S/A (%)	単位細骨材量 S (kg/m ³)	単位粗骨材量 G (kg/m ³)

計算基礎

(1) 実施示方配合単位細骨材量 () kg/m³ = A × $\frac{A}{2.60}$

標準設計示方配合の単位細骨材量 () kg/m³ (A)

実施細骨材比重 () (B)

(2) 実施示方配合単位粗骨材量 () kg/m³ = C × $\frac{D}{2.65}$

標準設計示方配合の単位粗骨材量 () kg/m³ (C)

実施粗骨材比重 () (D)